ザザア…

綺麗な海ねー！

ぶるん

それに教えてもらった通り本当に人が全然いないわ

これならゆっくりできそう♥

ぶるん

ぶるん

来た!!

うおお!!

ヒソ

ヒソ

ドキ

ドキ

ドキ

さすがマアムさんなんの疑いもなく我々の話を信じて来てくれるとは…

マジ天使っ!!

しかし…
随分とまた
どエr…大胆な
水着を…！

もうほとんど
見えてしまって
いるぞ!?

ゆ〜れ♡

ぷ〜♡

マァムさんの事だ
動きやすさを重視
しての判断なのだろう
が……

今はただ――
ありがとうッッ!!!

ひくひく

それにしても
あの尻ときたら
……

ウム

あの下半身の見事さ
ならば、強力な打撃
が生み出されるのも
うなずける！

だが胸の方は
邪魔にならないの
だろうか？

こちらとしては
助かる事しか
ないのだが…

デッッか！

ほんとそれ

どぴん♡

……

ここまで
人がいないなら――

大丈夫……
よね？

なっ!?

まさかっ!?

!?

スルルルル♥

ぱっ

!!!

あはは……

しっかり

やっちゃった♥

ぶるん♥

もう我慢できんっ!!
オレもっ!!
うおお!!
ヒソヒソ
ヒソヒソ
うう…
しかし罪悪感が……っ!
振りきれ!
我々のような下っ端兵士…いつ命を落とすか分からん……!!
ならば今ここで悔いなく死ねるよう女神の身体で己を癒そうではないか!!
しゃっ
しゃっ
しゃっ
う…
うむ!!
お、おい
静かにしろ!
マアムさんがこっちを向いてる!
下だけっていうのも変だし…上も取っちゃおうかしら
!!!
ポロン
ふっ
ふっ
ブルーン

ぐああ！
もう
限界だ!!

ぐう！
もう出る!!

ぴっ

ぴゅ

ぴゅ

ぴゅ